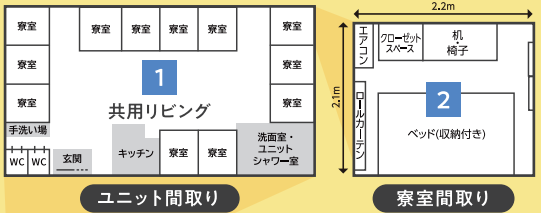


仲間との交流も、プライベートな時間も充実。
「ユニット制」という新しいくらしのかたち。

本山寮は中央棟に玄関、食堂、多目的室等の共同利用施設を配置し、左右に追分棟（男子棟）・葵棟（女子棟）がそれぞれ5棟（各棟3階建て）で構成されています。新入生は2年次生（ユニットリーダー）とともに、各生活スペース（名称：ユニット）で1年間共同生活を送ります。

ユニットには、大きな共用リビングを中心に、キッチンやシャワールームがあり、それを囲むように各寮生のプライベートスペース（寮室）を配置しています。また、レジデント・アシスタント（RA）として、3年次生（RA）・4年次生（RAリーダー）は、寮運営のリーダーとして生活します。新入生やユニットリーダーのサポートをはじめ、寮生活を支える役割を担っています。

ユニットは、仲間とともに過ごすことも、勉強に打ち込むこともできる場所であり、大学・寮生活での対話や共同学習・共同企画など、寮生同士の交流を活性化させる場所となります。



人をむすび、
地域とつながり、
成長していく。

くらし Life を仲間と共に。創ろう、新しい

Student's Voice

国際関係学部
2年次生
神奈川県出身
石部 伶奈さん

文理を超えた友人が出来る！自分の世界が広がる

本山寮に入ると、入学前から自然に親しい友人ができます。ここでは生活のルールをユニットごとに話し合って決めるため、コミュニケーションは欠かせません。私も普通に学生生活を送っていたら出会えないような他学部の寮生と仲良くなり、自分の世界が広がりました。週末は一緒に映画を観たり、メンバー全員で食事に行ったりして楽しんでいます。

本山寮の食事は栄養バランスも良く、デザートや焼き立てのパンが提供される日もあり好評です。また、新入生歓迎会をはじめとする行事は追分棟と葵棟が合同で行うため、性別問わず自然と仲良くなります。

大学からも近く、朝はシャトルバスも出るので学業に集中したい学生にはおすすめです。



▲ テレビの前のソファがお気に入りの場所

生活リズムが整うから、部活も学業も自然と充実していく

私はサッカー部で学生コーチ*をしています。ユニットで後輩と過ごし、時には指導も行う本山寮での生活は、部活に活きていると感じます。忙しい毎日ですが、帰ってくるとメンバーが実家のような雰囲気で迎えてくれるのでホッとします。集中して作業したい時は食堂を利用しています。共有スペースが広い分、寮室はコンパクトですが、収納が多いため困ることはありません。

本山寮はこれから自分達でやりたいことを実現していける場所にも魅力です。今後は寮生全員で楽しめるような行事の企画や、後輩の学習サポートにも力を入れていきたいです。本山寮で暮らせば規則正しい生活習慣が身に付きます。1年次生のうちに生活リズムを整え、有意義な学生生活を送りましょう。



▲ 集中したい時は広い食堂を利用している

Student's Voice

現代社会学部
2年次生
静岡県出身
岡部 草太さん

*学生コーチ…指導者と一緒に練習の運営を行う学生

本山寮 4つのモットー

01 学部・年次を越えた交流で絆を深める

1つのユニットで、2年次生（ユニットリーダー）を含めた寮生が共同生活を送ります。入寮と同時に仲間ができ、寮での交流を通じて、コミュニケーション能力・協調性など、様々な能力を身に付けることができます。また、寮生活を通じて大学生活、そして卒業後も交流できる人脈をつくることができます。



02 バランスのいい食事で健康管理

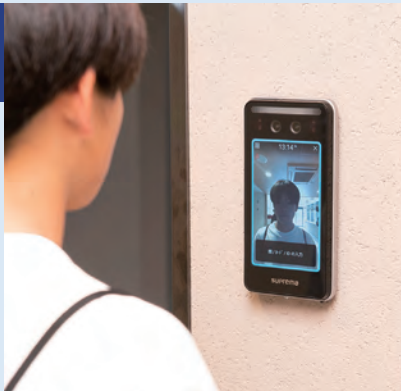
充実した大学生生活に欠かせない食事。できたてのおいしい食事で健康管理をサポートします。日替わりでの和食・洋食をはじめ、季節に合わせた食事を提供します。ごはん・汁物は、おかわり自由！体調に応じてメニューを変更できたり、管理栄養士への食生活に関する相談も可能です。



03 防犯・防災設備で生活を守る

快適に過ごせる環境をサポートするため、大学スタッフ・管理人が24時間常駐し、寮生の安全を見守ります。

いつでも気軽にスタッフに相談できる安心感も魅力。また、追分棟（男子棟）・葵棟（女子棟）および各ユニットへの入室は顔認証によるセキュリティシステムを導入しています。



04 教育プログラムで主体性を育む

京都産業大学

学寮の理念

京都産業大学の学寮は、全国各地から集う学生の多様な価値観の違いを超えて、「建学の精神」に謳う崇高な理念のもとに、寮生の豊かな人間性と高い倫理観を持った人格形成が培われる修道場です。学寮での生活はグローバル社会に雄飛する原動力と豊かな想像力をもって活躍できる源となるに違いありません。それゆえ、寮生が、本学の学生の中核的な存在として大いに期待する学生像を担っているのです。

京都産業大学で身に付ける8つの資質・能力

思考力	幅広い教養	専門知識・専門技能	主体性
発信力	協働性・協調性	倫理性	創造性

正課・課外活動と寮教育プログラムを通じて醸成

アカデミックプログラム

- 課題解決型学習
ユニット内の課題を設定・共有。解決までのプロセスを寮生がともに学習し、寮内における課題解決を実行します。
- ユニットディスカッション
自己表現や問題解決力の養成を目指し、学生寮担当職員とディスカッションを行います。
- キャリア教育
将来の方向性を見極め、主体的な進路選択ができるよう就職活動を視野に入れたガイダンス等を実施します。
- 産学連携プログラム
- リーダーシップ育成プログラム

交流プログラム

- 4つのコミュニティ
- 修学支援
履修相談や試験前の自習促進の取り組み、修学イベントの開催
- 地域連携
地域の清掃活動や寮行事への地域住民の招待、共催行事を企画し実施
- 環境向上
寮内の清掃やフロアごとの環境向上に類する活動
- 寮・大学活性化
新入生歓迎会、寮祭、卒業生イベント
- 寮活動
毎月、寮生によるユニットミーティング
入寮式／履修登録相談会／防災訓練／交通マナー活動
球技大会／寮祭／クリスマス会
- 効果検証プログラム

※寮教育プログラムの内容は一部変更となる場合があります。